

蛍明だより

〒701-1524

岡山市北区下高田 2050

TEL : (086) 295-0142

FAX : (086)295-0146

平成25年11月11日

開校記念式を行いました。

11月2日(土)に開校記念式を行いました。オープニングに4年生の蛍明太鼓の演奏を行いました。とても迫力がありました。次に、校章を作ってくださった秋山和生様にお話をお聞きしました。

「蛍明小学校の名前に入っているホタルをモチーフにすることが条件だったので、そこから蛍の黄色と蛍が飛びかう夜の落ち着いた紺色を背景の色に決めたり、1年生から6年生までの子供たちが金の卵であり、未来へ向かう姿をイメージし、6つの円を描いたりいたしました。デザイナーになるまでには、幼稚園や小学校などで出会った先生方から、今につながるようないろいろな言葉をいただいたので、先生の話はよく聞いてください。そして、あこがれをもって大きくなっていてください。」

蛍明小学校の校章には、子供たちへの大きなメッセージが込められていることや大人の言葉が子供たちの未来に大きな影響を与えていることを改めて感じました。蛍明小学校の今までの様子が分かるDVDと子供たち一人一人が自分の好きな場所でとった写真を集めた「わたしのすきな蛍明小学校」のDVD、そして「蛍明川柳」の表彰など子供が主人公の開校記念式になりました。



100年後も「蛍明小学校は、子供を大切にする学校です。」と子供・保護者・地域の方が言うように、これからも進んでいきたいと思えます

道の途中にて・・・通学路

10月8日(火)に行った通学説明会には、PTA・市教委・学校が集まり、バス通学・徒歩通学についての説明と話し合いを進めることができました。

バス通学については、検討事項を整理した後、時刻表を作成していくことになりました。



徒歩通学については、11月2日(土)の開校記念式を行った午後に通学路危険箇所点検を行いました。保護者の方・子供たち・PTA役員・教職員・地域の方が集合場所に集まり

14:30に新校舎に到着するように出発時間を設定し、実際に歩きながらどこを通学路にしていくなかで良い材料を集めました。今後は、通学路を決定していくと共に、子供たちのためにできる安全対策について話し合っていきます。

○バス通学路・・・バスコースは、概ね今までどおりで、掛畑始発の緑バス・真星集落センター始発の青バス・上高田始発の赤バスになります。武道場西側でスクールバスの乗降をします。

○徒歩通学について・・・主要地方道と国道429号線を安全に渡るために横断歩道や信号機の設置等の要望書を出しています。

6年 修学旅行

10月17日（木）・18日（金）と修学旅行に行きました。16日までは、台風のための雨が残り、19日からは雨が降るという合間に、見事に蛍明小学校は「晴れ」を引き寄せることができました。その子供たちの最初の難関は、岡山駅でした。通勤・通学の人が行き交う中を大きな荷物を持って進んでいくのですが、人が列の中を通り抜けていくと、もう分からなくなるのです。慌てた顔をする側に行って声をかけると一安心。それからは、列の間を空けないように慎重になっていました。

1日目は、光に輝く金閣寺・抹茶を味わった後に座禅をした高台寺・京都を一望し、おみやげをいっぱい買った清水寺。高台寺では「調身・調息・調心・調世界」という講話を聞きました。今の人は、すぐに人のせいにするけれど、自分の体を整え、呼吸を整え、心を整えてから物ごとを考えていくことが大切です。自分を静かに落ち着かせて考えると解決していくことが多いのです。世界に変わってもらいより自分を変えることの方がよいというお話でした。

夜は、興福寺の近くの宿に泊まりました。部屋で夕食を食べたりお風呂に入ったりおしゃべりをしたり奈良の夜を楽しみました。お風呂からあつという間に出てきたのには驚きました。



2日目は、7：20の出発で東大寺。さすが早朝で人がいないと喜んでいたら、大仏の鼻をくぐる柱を見てびっくり。そこには、300人の行列。しかし、しっかり並んで全員が大仏の鼻の穴を抜けました。その後は、グループ行動で奈良公園の鹿にえさをやり、U S Jを思う存分楽しみました。ハロウィーンでたくさんの人で溢れていて子供たちにほとんど出会えなかったことや岡山駅での様子から集合時間に帰ってくるか心配だったのですが、無事に笑顔で全員帰ってきました。この2日間で本当に大きくなった6年生でした。

5年 海の学校

5年生は、21日（月）・22日（火）と海の学校へ行きました。これもまた、雨と雨の谷間の「晴れ」を引き当てました。今年の蛍明は、素晴らしいですね。

1日目は、砂の芸術とカッター訓練。今まで相手をしたことがない砂の量に苦戦しながら、亀やケーキや富士山を作りました。そして、最大イベントのカッター訓練。海にこぎ出すのですから、教官の指導も厳しくなります。声を合わせる・心を合わせる・オールを合わせることができたクラスのカッターは、遙か沖まで進んでいけます。そうでないクラスは海岸に近いところを漕ぐようになります。やはり、命がかかっていますからね。蛍明の5年生はどうだったかというと、秋晴れの元、瀬戸大橋が大きく見えるところまで行くことができたのです。クラスとしてチームワークの賜だと思えます。



夜もよい子で眠り、2日目に備えました。「静かにして、寝よう。」と言っている声が聞こえてきたことにも驚きました。本当に素晴らしい子供たちです。

2日目は地引き網。大量とはいきませんでした。ぐつが脱げて網を引き続けました。最後は、お別れ（カレー）を食べて、疲れ切って帰ってきました。

2日間の充実振りがうかがえました。

読書の秋 小学生のうちに読み切った一冊をつくろう

10月3日（木）に低学年・中学年・高学年の順におはなし会を開きました。お話グループ「そらきたホイ」の相賀美幸さんと堀江潤子さんに来ていただいて、それぞれに7冊から10冊の本を紹介していただきました。

例えば、低学年は、言葉遊び「まめうしくんとあいうえお」（あきやまただし/作・絵）では一緒に大きな声で読んだり、絵本「でんしゃはうたう」（三宮麻由子/文）ではいろいろな音がしていることが分かったりしました。

中学年は、「かあちゃん取扱説明書」（いとうみく/作 佐藤真紀子/絵）でお母さんには取扱説明書が必要であることを知ったり、「きりなしのうた」（谷川俊太郎/作）を2つのグループに分かれて掛け合いながら早口で読み上げたりしました。

高学年は、「りんごかもしれない」（ヨシタケシンスケ/作）で、思いこみは見えているものを見えなくさせたりすることに気付いたり、「もしよもしよ」（村上春樹）では、もしよもしよという登場人物がくりゃくりゃという得体の知れないものをもらい、使ってみると思ったよりずいぶんいいものだったといった「意味が分からない。」と言いたくなる内容だったりしました。

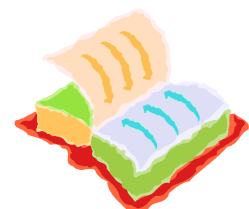
「本は、心を豊かにしたり情報を与えてくれたりするものなので、小学生のうちに活字を読む練習は必要です。目標は、オリンピック選手になることではなく、25メートルは泳ぐことができる人になるということです。家庭の中でも社会に出てからも考えや気持ちを伝える時に言葉は必要ですから。」と言われました。そのためにできることをお尋ねすると、次のことを教えてくださいました。秋の夜長、親子でやってみてください。

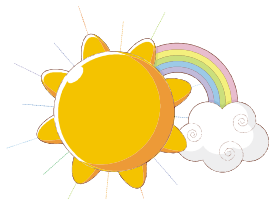
低学年：同じ話を何度聞いても楽しめる時期なので、子供が声を出して読んで、親が聞いてあげて誉める。（あのシーンが「くるぞ、くるぞ。」がたまらないのです。一緒に読むのも、交代して読むのもOK!）

中学年：まだ、自分で本を探す力がないので、シリーズものの1巻を親子で一緒に読む。2巻以降もつながりとして読んでいくようになる。

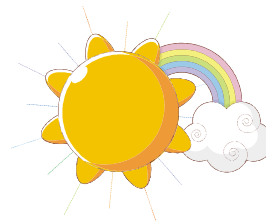
高学年：子供は、友達が読んでいるものや流行っているものが気になる時期なので、それらを読むといい。親は自分の好きな本を子供の前で読み、読む姿を見せる。（流行の本を教えたり、面白かったところを教えてあげたりするのもOK!）

私は、我が子に『チームバチスタの栄光』（海堂尊/375ページ）という本を1冊「読み聞かせ」をされたことがあります。本を持って近寄ってくる我が子に、最初は「今、忙しいのに、また!？」と思っていましたが、数日すると「次は、どうなっているのだろうか。」と思うようになっていました。そして、親子の時間は、間違いなく、宝物になるということを実感しました。みなさんも是非、宝物を作ってください。





蛍明が、輝いています



生活科見学（１・２年生）

足守駅から自分で切符を買って電車に乗り、岡山駅へ行って見学をしました。電車の中が珍しく、とてもうきうきしていました。とても、遠くへ旅をしているようでした。



３年生

日近川のおくりもの（３年生）

学校の前の日近川に入りどんな生き物が住んでいるのか調査をしました。柏 雄介先生のご指導の元、川に入り生き物を捕りながら、草をかき分けて上流へと進んでいく様子は、探検隊のようでした。子供たちが、捕まえた生き物です。何種類分かりますか。

フナ・カマツカ・ドンコ・ヨシノボリ・ドジョウ・カワムツ・オイヤワ・モツゴ・ムギツク・タニシ・カワニナ・ウシガエル・サワガニ・ザリガニ・ミナミヌマエビ

お弁当給食（全校）

運動場で校舎や周囲の自然を眺めながら、給食室で作ってもらったお弁当をなかよし班で食べました。お弁当の中身は、若鶏の唐揚げエビフライ・一口ゼリーなどです。（他のメニューは、写真を見てください。）



上学年・下学年によって量まで工夫してありました。子供たちはとてもおいしそうに食べていました。食べた後は、６年生が準備した『お楽しみ』をしました。これは、蛍明小学校ならではの行事です。本当に、素敵な取組です。



５年生の稲刈りの様子

中尾様・時光様・三田様・三宅様
溝手様・鳥取様ありがとうございます！

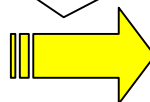
新校舎建築情報

１１月は、内装や器具の取り付けを行っています。

１０月６日



外見は、あまり変わりませんが、もうすぐ、全貌が見えてくるはずです。楽しみです。



１１月 ８日



オレンジリボンキャンペーン（子供虐待防止を広める全国的な市民活動です。）
子供の虐待の現状を広く知っていただき、子供の虐待をなくしていこう、子供を救うため、一人一人にできることを考えて行動しよう、そして虐待を受けた子供たちが幸福になれるように、との願いが込められています。

困っていたら相談してください。心配なご家庭があったら連絡してください。

児童相談所全国共通ダイヤル ０５７０－０６４－０００

